

ミニベゼル付タッチモニターをフロントパネル板金へ取り付ける場合の手順

ミニベゼル付組込用タッチモニター（5線式抵抗膜方式）をお客様の筐体に組み込むためのガイドです。

6mm以下の板金パネルを使用される場合は、参考にしてください。

注意) フロントベゼルなしタイプの投影型静電容量方式組込用タッチモニターの場合は UM600099 の手順を参照下さい。

注意) 板金のシャープエッジの処理は必ず行って下さい。

備考) 取付金具の個数は、製品によって異なります。2個の場合は左右または上下いずれか長辺側でご使用ください。

また、ブラケットの形状や構成などは製品毎に異なりますので、あらかじめ図面あるいは3DのCADモデルも参照してください。

1. 対象モデル:1590L/1790L/1991L

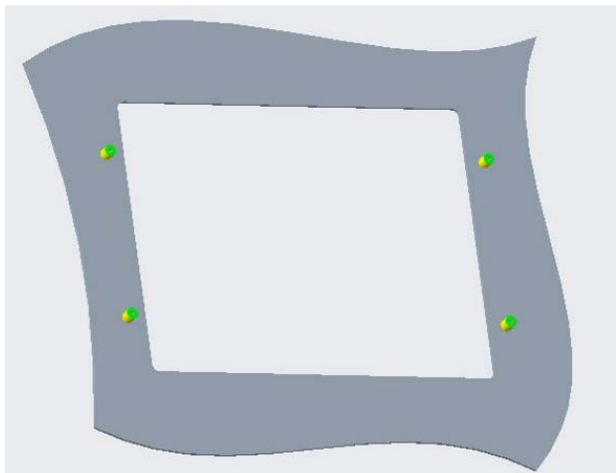
1.1 フロントパネル板金の裏側にボス（メスネジのスタッド）を取り付ける方法

備考)図は左右にブラケットを取り付ける場合の例です。

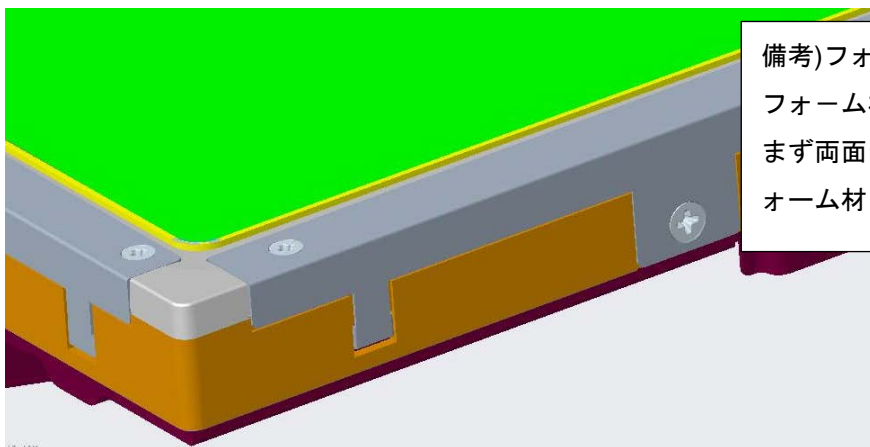
1) 板金の裏面にボス（高さはブラケットのアジャスト範囲を考慮して5から10mm程度）を取り付ける。

開口部寸法、ボスの取り付け位置は各製品図面を参照してください。

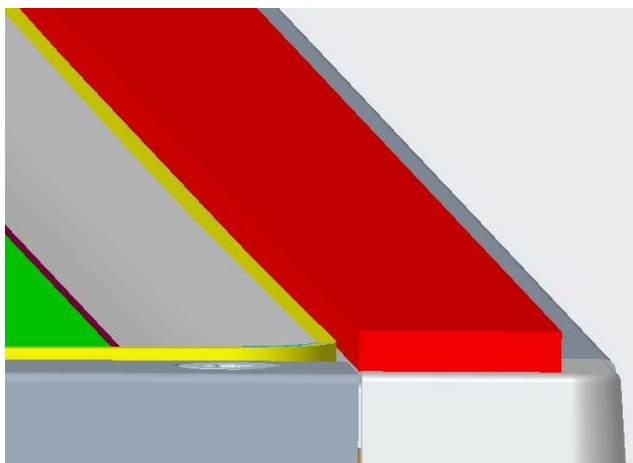
不明な場合は、弊社までお問い合わせください。



フロントパネルとタッチモニター間の隙間を防止するために、タッチモニター側に、厚さ2mm程度の柔らかいフォームテープ（図中赤色）を1mmのリブ部（図中黄色）の外側全周に貼ることを推奨します。

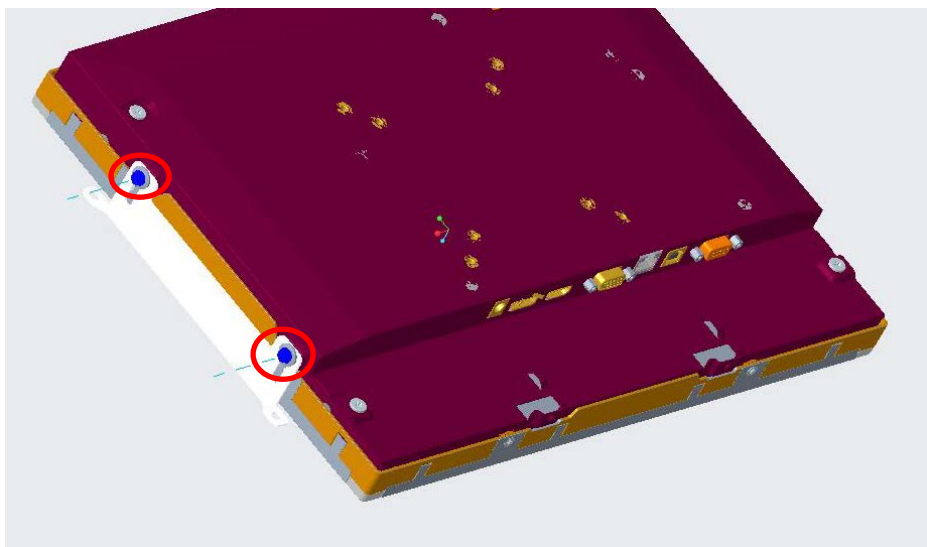


備考)フォームテープが入手しづらい場合は、フォーム材と両面テープを別々に購入し、まず両面テープを板金に貼り、細長くカットしたフォーム材を両面テープに貼ってください。

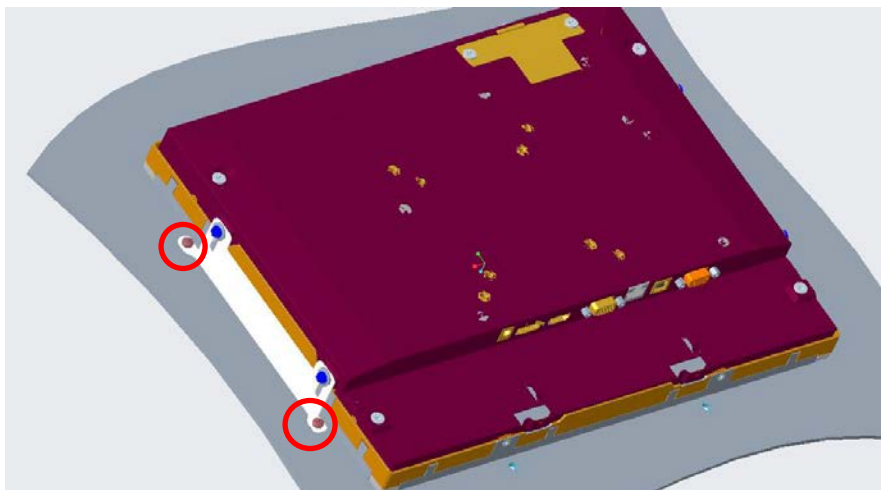


elo

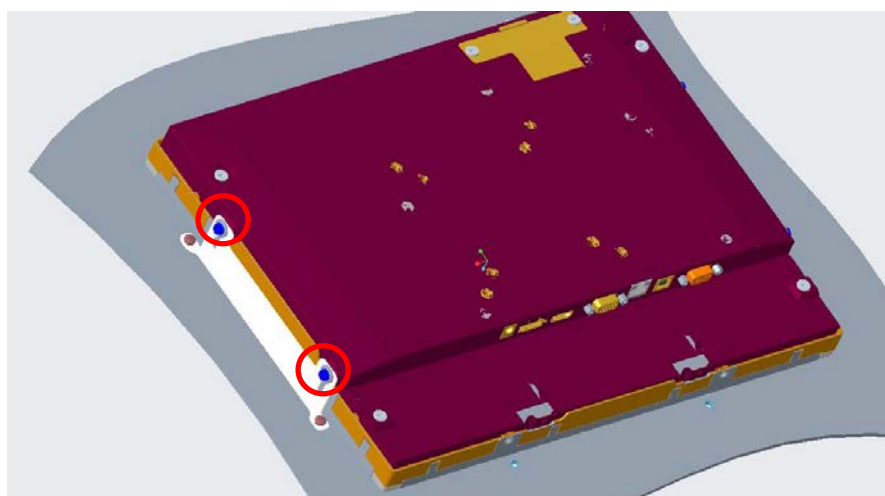
- 2) タッチモニター（以降 TM）にサイドマウントのブラケットを M4 ネジで取り付け、軽く締める。



- 3) TM をフロントパネルに取り付け、ネジ(非同梱)で締める。



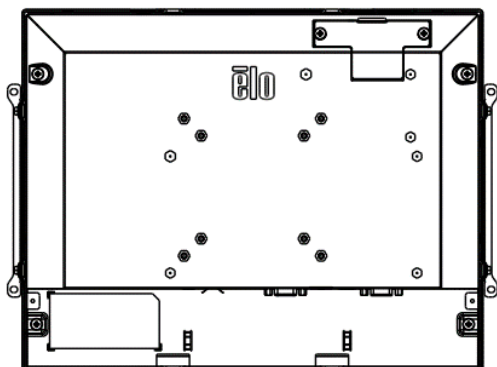
- 4) TM のベゼル面とフロントパネルの隙間が無いことを確認後、側面のネジを強く締めて、完了。



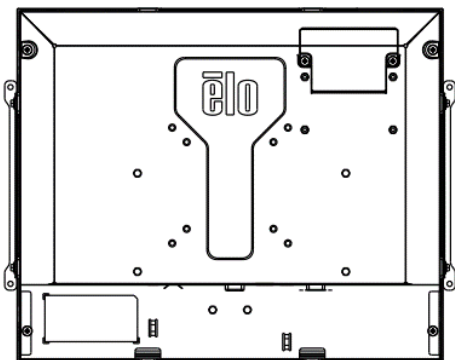
ēlo

備考)モデル毎のブラケット位置と数の例は以下になります。

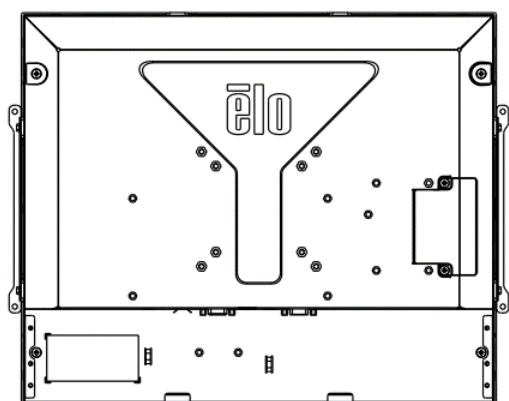
1590L



1790L



1991L

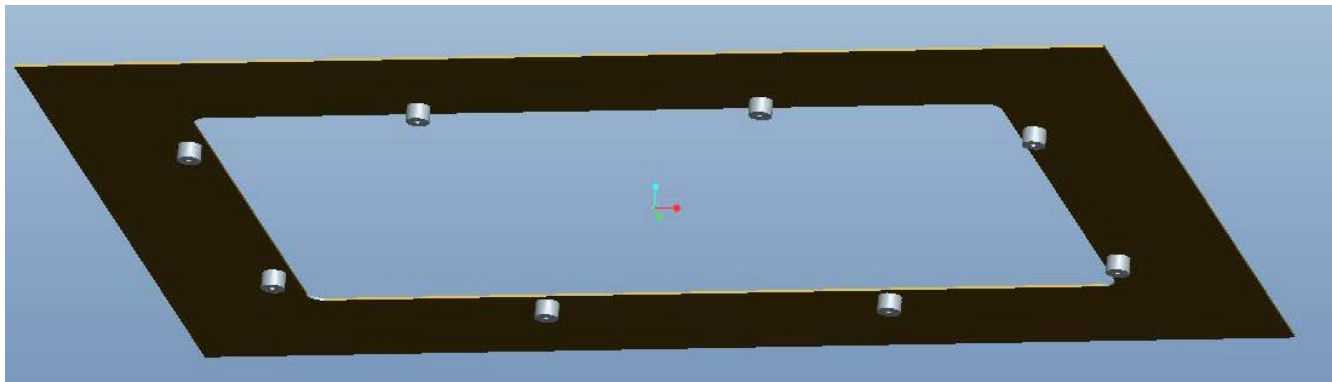


elo

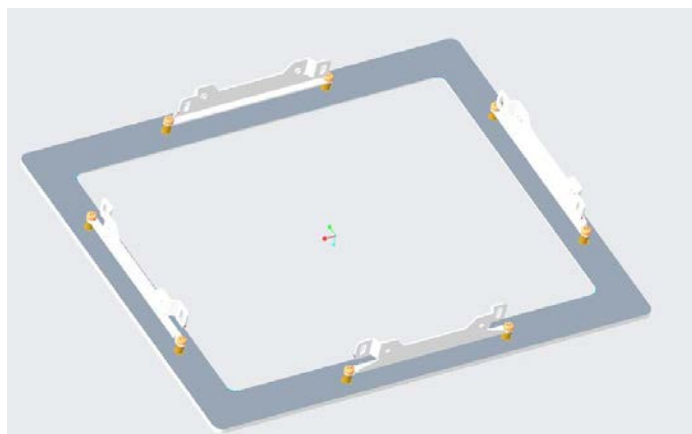
1.2 オプションフロントベゼルを背面にボスを持つフロントパネル板金に取り付ける方法

1) 板金の裏面にボス（高さはブラケットのアジャスト範囲を考慮して5から10mm程度）を取り付ける。
開口部寸法及びボスの取り付け位置は各製品図面を参照してください。

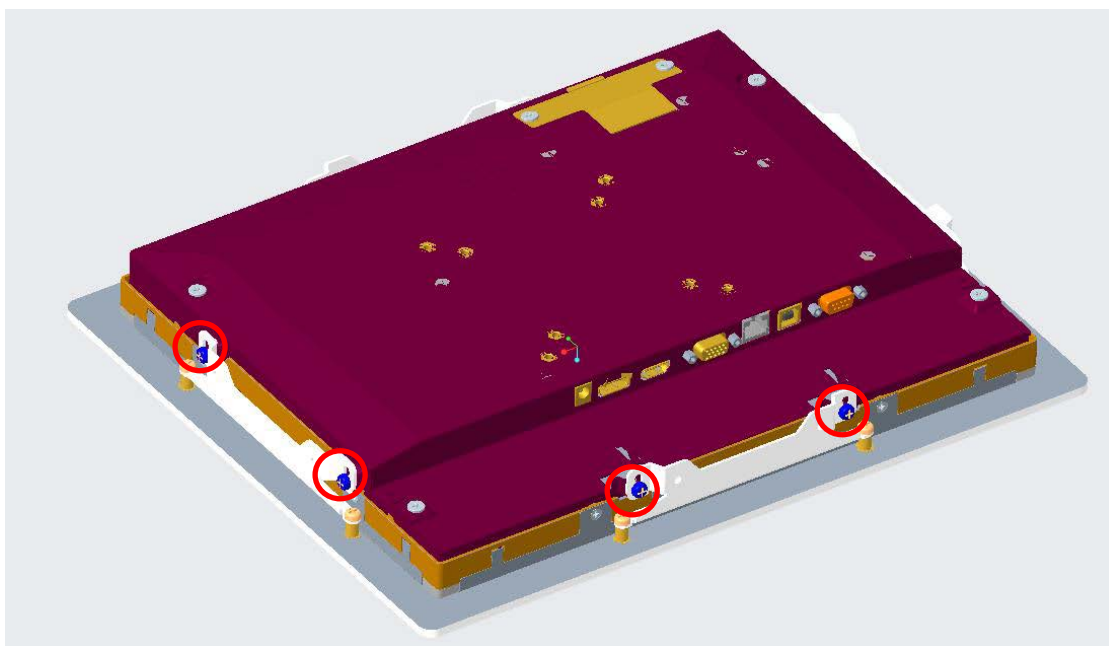
不明な場合は、弊社までお問い合わせください。



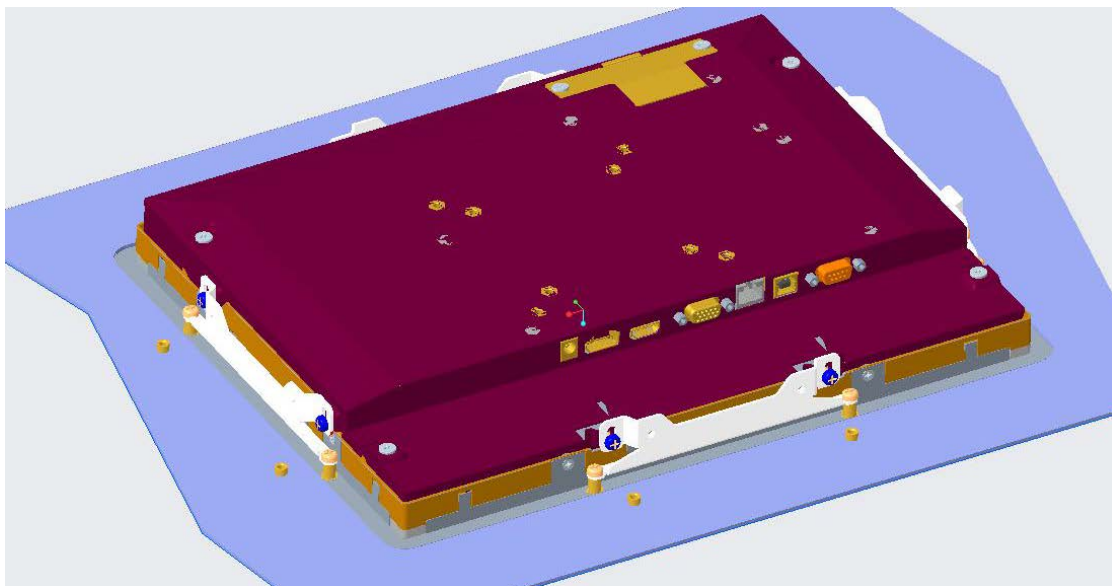
2) オプションフロントベゼルを準備する。（以下は 1590L 用の PN:E323425 を使用した例）



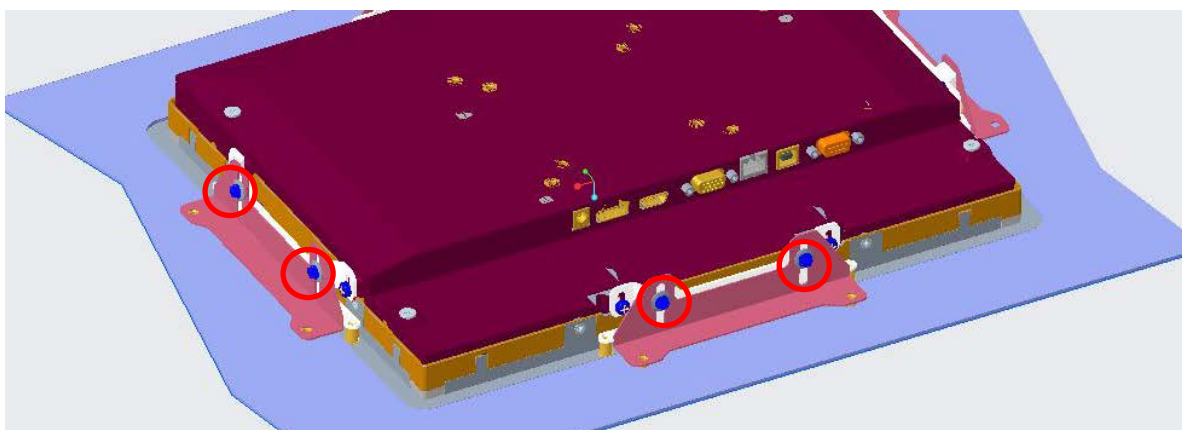
3) TM を取り付け、M4 ネジで固定する。



- 4) フロントベゼル付きの TM を前側から、お客様筐体のフロントパネルに挿入する。



- 5) ブラケットを TM の側面に M4 ネジで、仮固定する。



- 6) 次に、ネジ(非同梱)でお客様の筐体（パネル）に固定する。

備考) 同梱してあるブラケットが2個の場合は、左右 あるいは上下のいずれかで固定してください。



7) 最後に、側面の M4 ネジを締めて、終了。

